

教育委員会事務事業
点検・評価報告書

(平成29年度実績)

平成30年9月
小鹿野町教育委員会

目 次

1	教育委員会の点検・評価制度について	・・・	1
2	平成29年度 小鹿野町教育行政重点施策	・・・	1
3	点検・評価の項目	・・・	2
4	達成度と評価結果	・・・	2
5	点検・評価表	・・・	3

1 教育委員会の点検・評価制度について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条により、教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を報告書として議会へ報告するとともに、公表することが義務付けられています。

小鹿野町教育委員会では、平成27年度から30年度までを期間とする「小鹿野町教育振興基本計画」を策定し、それに基づき毎年「教育行政重点施策」を策定しています。

今回の報告書は、平成29年度重点施策に基づく取組結果を点検し、評価を行ったものです。

2 平成29年度小鹿野町教育行政重点施策

基本理念 未来を拓く夢と希望と勇気を育む小鹿野教育

基本目標 ふるさとの明日を担う心豊かな人づくりの推進

重点施策

(1) 確かな学力の育成

- ①小・中9年間を一貫した教育の推進
- ②学力向上に向けた授業改善
- ③教職員の資質向上
- ④学習機会の拡充と直接的な支援
- ⑤少子化に対応した教育課程の研究

(2) 自立し周囲と協調できる社会性の育成

- ①自治・自立に向けた態度の育成
- ②社会体験・ボランティア体験の充実
- ③家庭・地域の教育力の活用

(3) グローバルな視点を持ち夢の実現に向かう活力の育成

- ①夢と志をもち、自立する力の育成
- ②家庭の教育力の向上
- ③語学力・コミュニケーション能力の育成

(4) 豊かな人間性と健やかな体の育成

- ①道徳教育・人権教育・特別支援教育の充実
- ②幼児教育の充実と円滑な接続
- ③いじめ・不登校の防止
- ④健康教育の推進

(5) 伝統文化の継承と生涯にわたる学びの支援

- ①ライフステージに合わせた学習機会の提供と支援
- ②生涯学習推進体制の整備と促進
- ③健康づくりとスポーツの推進
- ④文化芸術の振興と伝統文化の継承
- ⑤図書館機能の充実と読書活動の推進

3 点検・評価の項目

No	点検・評価項目	主担当課
1	教育委員会会議の実施状況	学校教育課
2	教育委員の活動状況	同 上
3	小中一貫教育の推進	同 上
4	学力向上に向けた授業改善	同 上
5	教職員の資質向上	同 上
6	学習機会の拡充と直接的な支援	同 上
7	少子化に対応した教育課程の研究	同 上
8	社会体験・ボランティア体験の充実	同 上
9	おがの家庭教育宣言の推進	同 上
10	語学力・コミュニケーション能力の育成	同 上
11	自他の命と心を大切にする教育の推進	同 上
12	健康教育の推進	同 上
13	ライフステージに合わせた学習機会の提供と支援	社会教育課・公民館
14	生涯学習推進体制の整備と促進	公民館
15	スポーツ・レクリエーション活動の推進	社会教育課
16	文化芸術の振興と伝統文化の伝承	社会教育課・学校教育課
17	地域・家庭・学校の連携による家庭教育の推進	社会教育課
18	乳幼児への読書活動の推進	図書館
19	町立図書館と学校図書館の連携強化	同 上
20	中高齢者世代への読書支援	同 上

4 達成度と評価結果

達成度	評価
100%	A 【目標どおりまたは以上】
80%以上100%未満	B 【概ね目標どおり】
60%以上80%未満	C 【目標をやや下回る】
40%以上60%未満	D 【目標を大きく下回る】
40%未満	E 【未実施または再検討】

※達成度：会議の開催回数など、実績値などから目標達成率（ ）内数値を算出し、平均値（下線付き数値）を記載

※評価：上記表の5段階評価を記載

5 点検・評価表

1 教育委員会会議の実施状況			《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>100</u>	A	○町の教育施策や教育課題に即時対応するための委員会運営に努めた。
①定例会 月1回開催	①定例会 12回	(100)		
②臨時会 随時	②臨時会 0回 (臨時会開催案件無)			
2 教育委員の活動状況			《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>115</u>	A	○首長と教育委員会で課題や目標の共有化が図れた。 ○先進地視察を行う中で町の課題を再検証した。 ○給食センター稼働1年を経過し、運営や業務改善について検討を行った。 ○各校に配備したタブレット端末を利用した授業の推進方法の確認を行った。 ○県内各地の教育委員との意見交換を通じて見識を広めた。
①総合教育会議参加 2回	①総合教育会議 (H29年度重点施策等) 2回	(100)		
②視察研修会参加 及び学校訪問等 年間20回	・ 認定子ども園視察 1回 ・ 小学校給食視察 1回 ・ 保育所視察 1回 ・ 彩の国学校訪問 1回 ・ ICT授業視察 1回 ・ 給食試食会 1回 ・ 卒入学式 12回 ・ 運動会 6回 ・ 教委連合会研修会 2回 合計 26回	(130)		

3 小中一貫教育の推進			《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>100</u>	A	○小学校6年間、中学校3年間の計9年間を通し一貫した取組みが徐々にできるようになってきた。引き続き合同活動などを積極的に取り入れ、一貫教育の推進に取り組む。
①小中一貫教育推進 会議の開催 <u>年3回</u>	学校教育研究推進委員会の開催 <u>年3回</u>	(100)		
②小中一貫教育合同 研修会開催 <u>1回</u>	小中一貫教育合同研修会の開催 <u>1回</u>	(100)		
③小中一貫生活目標 の設定 <u>5校で設定</u>	小中一貫生活目標の設定 <u>5校で設定</u>	(100)		
④小中一貫生活目標 の実践 <u>5校</u>	小中一貫生活目標の実践 <u>5校</u>	(100)		
4 学力向上に向けた授業改善			《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>64</u>	C	○埼玉県学力調査ではかなりの上昇が見られたが、全国学力調査においては、まだまだ改善の余地があった。引き続き、地道な努力を続けていく。 ○授業改善への具体的な取組みを示し、授業改善研修会を行っていくことで、学力の向上へと繋げていく。
①全国及び県学力・ 学習状況調査にお ける正答率の向上 <u>県平均を上回る</u>	正答率が県平均を上回った項目 <u>0項目</u>	(0)		
②県学力・学習状況 調査の結果向上 <u>全ての教科で伸長</u>	伸びが認められた教科数 <u>11教科中10教科</u>	(91)		
③授業改善研修会の 実施 <u>全3回</u>	授業改善研修会の実施 <u>全3回</u>	(100)		
5 教職員の資質向上			《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>83</u>	B	○概ね採用後5年以内の教員を対象にした研修を実施し、資質の向上に努めた。
①若手教員研修会 の開催 <u>5回</u>	若手教員研修会開催 <u>5回</u>	(100)		

②外国語教育研修会の開催 <u>3回</u>	教員外国語研修会開催 <u>1回</u>	(33)	○小中全校にタブレット及び電子黒板機能付プロジェクタを配備し、授業改善に配慮した。	
③タブレット端末活用研修会の開催 <u>2回</u>	タブレット端末活用研修会の開催 <u>2回</u>	(100)		
④学校教育指導員配置 <u>1名</u>	学校教育指導員配置 <u>1名</u>	(100)		
6 学習機会の拡充と直接的な支援			《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>89</u>	B	○地域の方や小鹿野高校の協力により2年目を迎えられた。今後は、親子共学や検定の受験を積極的に行ってもらう工夫を講じる必要がある。 ○学習指導員や学習支援推進員の人材確保について、広く求めていく必要がある。
①小鹿野未来塾開催 <u>全35回</u>	小鹿野未来塾開催 <u>全33回</u> 英検チャレンジ 6回 漢検チャレンジ6回 中学生未来塾15回 科学不思議講座6回	(94)		
②検定料助成 <u>英検 65人</u> <u>漢検 100人</u>	英検・漢検検定料助成 <u>英検 58人</u> <u>漢検 69人</u>	(77)		
③学習指導員配置 <u>7名</u>	小中学校学習指導員配置 <u>6名</u>	(86)		
④学習支援推進員配置 <u>1名</u>	学習支援推進員配置 <u>1名</u>	(100)		
7 少子化に対応した教育課程の研究			《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>89</u>	B	○少子化に対応する複式学級設置の準備や保護者説明会を実施し、将来ビジョンの説明を行うなどして、保護者の不安解消に努めた。
①学習支援推進員配置 <u>1名</u>	学習支援推進員配置 <u>1名</u>	(100)		
②保護者説明会開催 <u>8回</u>	各小学校・幼稚園・保育で開催 <u>8回</u>	(100)		
③研修会参加 <u>3回</u>	コミュニティスクール研修会参加 <u>2回</u>	(67)		

8 社会体験・ボランティア体験の充実					《学校教育課》
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>92</u>	B	○親子一緒に参加することにより、ボランティア意識の高揚を図るよう努める。	
①児童・生徒の社会体験やボランティア活動を推進	ボランティア参加率 (アンケート結果より)				
<u>小学生参加率/30%</u> <u>中学生参加率/50%</u>	<u>小学生参加率/26%</u> <u>中学生参加率/48%</u>	(87) (96)			
9 おがの家庭教育宣言の推進					《学校教育課》
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>83</u>	B	○家庭学習の重要性を認識してもらうことで、学力の向上につなげる。	
①家庭教育宣言の推進	家庭教育宣言の推進	(100)			
<u>5校でのPR</u>	<u>5校で広報誌に掲載</u>				
②家庭における学習時間を習慣化する	家庭学習の習慣化を図る	(66)			
<u>全児童・生徒の90%</u>	<u>全児童・生徒の59%</u>				
10 語学力・コミュニケーション能力の育成					《学校教育課》
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>73</u>	B	○英検合格率増加については、受験者数を増加させることから徐々に取り組む必要がある。 ○小学校の英語教科化を踏まえ、幼稚園への派遣日数の増加などを検討する。	
①英語検定取得者の増	英語検定3級取得者割合	(58)			
<u>中学卒業時</u> <u>英検3級合格者40%</u>	<u>中学3年生合格率23%</u>				
②幼稚園における英語体験の推進	幼稚園での英語体験推進	(87)			
<u>ALTの派遣 年15日</u>	<u>ALTの派遣 年13日</u>				
11 自他の命と心を大切にす教育の推進					《学校教育課》
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>89</u>	B	○教職員対象に研修会を開催した。 ○民生委員・警察・学校・行政が一堂に会し、情報の共有化が図れた。	
①人権教育研修会の開催	教職員対象人権研修会開催	(67)			
<u>教職員対象 3回</u>	<u>教職員対象 2回</u>				
②いじめ・非行防止ネットワーク会議の開催	いじめ・非行防止ネットワーク会議開催	(100)			
<u>年3回</u>	<u>年3回</u>				

③学校教育相談員の配置 <u>1人</u>	学校教育相談員配置 <u>1人</u>	(100)		○専門の相談員を依頼し、学校配置の相談員と連携し、即座に問題に対応できた。
12 健康教育の推進				《学校教育課》
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>60</u>	C	○児童・生徒を対象とした食育指導を行うとともに、給食試食会を行い、保護者にも食育に対する認識を深めてもらうことができた。
①学校において食育授業を行う <u>年10回</u>	食育授業を実施 <u>年6回</u>	(60)		
13 ライフステージに合わせた学習機会の提供と支援				《社会教育課・公民館》
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>104</u>	A	○小鹿野ときめき生活推進大学を開催し、町内の企業経営者、商工・農林業に関わる匠の技など地域振興に関する講座を開催できた。今年度の結果を活かし、今後は現地見学会なども検討していく。 ○訪問講座は、各地区老人クラブの協力を得て、集会所を会場に開催し、多くの高齢者の方に参加していただいた。引き続き、高齢者の交通安全意識の向上のため、より多くの方に参加してもらえよう工夫する。 ○地区別人権学習会は、各地区の集会所等を会場に実施。引き続き人権意識の高揚・啓発のため、より多くの方に参加してもらえよう工夫する。 ○内容をさらに充実することにより、参加者数増を図る
①小鹿野ときめき生活推進大学開催 <u>全9回・延べ400人</u>	小鹿野ときめき生活推進大学開催 <u>全9回・延べ394人</u>	(99)		
②教養講座開催 ・中央公民館 <u>20講座／全45回</u> <u>延べ500人</u>	教養講座開催 ・中央公民館 <u>20講座／全44回</u> <u>延べ765人</u>	(153)		
・両神公民館 <u>28講座／全44回</u> <u>延べ500人</u>	・両神公民館 <u>20講座／全34回</u> <u>延べ381人</u>	(76)		
・生涯学習講座開催 <u>4講座／100人</u>	・生涯学習講座開催 <u>4講座／108人</u>	(108)		
③訪問講座開催 I <u>延べ400人</u>	交通安全教室・いきがい学級開催 <u>延べ445人</u>	(111)		
④訪問講座開催 II <u>4会場／延べ50人</u>	地区別人権学習会開催 <u>4会場／延べ54人</u>	(108)		
④婚活イベント開催 <u>全5回／延べ130人</u>	婚活イベントの開催 <u>全5回／延べ98人</u>	(75)		

14 生涯学習推進体制の整備と促進				《公民館》
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>100</u>	A	○両神文芸クラブふるさと詩集発刊40周年記念俳句大会を開催し、48人・177句の応募があった。
①小鹿野文化祭の開催 参加：5日間/ <u>34団体</u>	小鹿野文化祭の開催 参加：5日間/ <u>34団体</u>	(100)		
②ふるさとまつり文化展の開催 <u>参加：10団体</u>	ふるさとまつり文化展の開催 <u>参加：10団体</u>	(100)		
15 スポーツ・レクリエーション活動の推進				《社会教育課》
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>99</u>	B	○改修したテニスコート2面は、一般利用のほか、毎週子どもテニス教室にも使用されるなど大変利用率が向上した。また、毎年中学校の学総体テニス大会にも使用されている。 ○ボルタリング壁は、共用開始に向け指導者及び利用者の講習会を開催できた。 今後は、施設を中心とした事業を展開し、利用者のさらなる増加を図る。
①スポーツ教室開催 <u>6教室</u>	子供ソフトテニス・硬式テニス・弓道・剣道・パドミントン・卓球 <u>6教室</u>	(100)		
②スポーツ大会開催 17種目22大会 <u>総参加者10,000人</u>	スポーツ大会開催 17種目21大会 <u>総参加者9,748人</u>	(97)		
③体育施設整備 ・ <u>総合運動公園テニスコート改修</u> ・ <u>ボルタリング壁設置</u>	体育施設の整備 ・総合運動公園テニスコート2面を改修 <u>H29.8.25完成</u> ・ボルタリング壁設置 <u>H30.3.15完成</u>	(100)		
16 文化芸術の振興と伝統文化の伝承				《社会教育課・公民館》
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>105</u>	A	○審査をなくし、賞を出さないことにより、出品数の増加を図った。 ○町民劇場は、早めに周知を図ったため、入場券の販売が好調だった。また、今回初めて出演者のサイン入り色紙を抽選でプレゼントし大変好評であった。
①西秩父美術展開催 総出展数/ <u>500点</u> 入場総数/ <u>700人</u>	西秩父美術展開催 総出展数/ <u>505点</u> 入場総数/ <u>785人</u>	(101)		
②町民劇場開催 入場者/ <u>600人</u>	町民劇場開催 入場者/ <u>683人</u>	(114)		

③歌舞伎郷土芸能祭 開催 <u>来場者/1,100人</u>	11月18・19日に開催 <u>来場者/1,000人</u>	(91)		○郷土芸能祭は、中学校の歌舞伎班による歌舞伎上演などがあり、多くの賑わいを見せたが、更なる集客に努める。 ○今まで収集してきた文化財を多くの方に見てもらうことで、地域に対する愛着を感じてもらうことができた。
④文化財活用事業の 展開 <u>総来場者数1,200人</u>	郷土玩具展開催 <u>来場者1,230人</u> 文化財見学会開催 <u>来場者100人</u>	(111)		
⑤小中学校の総合的 学習で伝統芸能を 体験 <u>発表会を実施</u>	小学校で神楽、中学校で 歌舞伎を体験 <u>郷土芸能祭・文化祭で実演</u>	(100)		
17 地域・家庭・学校連携による家庭教育の推進			《社会教育課・学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>88</u>	B	
①人権を考える集い 開催 <u>保護者・教師/500人</u>	人権研修会の開催 (長小・鹿中で開催) <u>保護者・教師/541人</u>	(108)	○平成29年度は幼稚園からの要請と中学校が全校規模で参加したため、大幅に増加した。 ○家庭教育支援事業の参加者アンケートでは、満足度95%と高かったため、参加者を増やす工夫を考えていく。	
②家庭教育支援事業 の開催 ・親子ふれあい体操 <u>参加者/160人</u> ・家庭教育講演会 <u>参加者/100人</u>	家庭教育支援事業の開催 ・親子ふれあい体操 <u>参加者/129人</u> ・家庭教育講演会 <u>参加者/56人</u>	(81) (56)		
③学校応援団への地 域協力者の増加 <u>延べ/2,500人</u>	学校応援団への地域協 力者の増加 <u>延べ/2,709人</u>	(108)		
18 乳幼児への読書活動の推進			《図書館》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>83</u>	B	
①ブックスタート事 業の実施 <u>参加率/対象児童100%</u>	ブックスタート事業実施 <u>参加率/対象児童100%</u>	(100)	○乳幼児健診にあわせて開催したことにより、参加率を向上させられた。 今後は、欠席者のフォローを検討していく。	

②ブックスタチャレン ジ事業の実施 <u>参加率/対象児92%</u>	ブックスタチャレンジ事業 の実施 <u>参加率/対象児98%</u>	(107)		○読み聞かせ講座は講座としては開催できなかったが、ブックスタートの会場において、参加者への個別指導を随時行った。 ○おはなしの会の開催日を変更したことにより、参加者の増加を図れた。
③読み聞かせ講座の 開催 <u>全2回</u>	読み聞かせ講座を開催 <u>全0回</u>	(0)		
④おはなしの会プチ の開催 <u>全11回/延べ44名</u>	おはなしの会プチの開催 <u>全10回/延べ54名</u>	(123)		
19 町立図書館と学校図書館の連携強化				《図書館》
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>139</u>	A	○調べることへの関心を持たせ、応募者が増えるよう努める。 ○システムの統一を図ることにより、図書館と学校との相互貸借を軌道に乗せることができた。
①調べる学習地域 コンクールの開催 <u>応募作品40点</u>	調べる学習地域コンクールの開催 <u>応募作品15点</u>	(38)		
②町内小中学校・公 共図書館相互貸借 <u>貸借数150点</u>	町内小中学校・公共図書館相互貸借 <u>貸借数360点</u>	(240)		
20 中高齢者世代への読書支援				《図書館》
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>97</u>	B	○図書館だよりの内容を充実し、利用者数・貸出冊数のさらなる増加につながるよう努める。 ○全体の貸出冊数の増加につながるよう中高齢者への支援を考えていく必要がある。
①図書館だよりの発行 <u>毎月1回</u>	図書館だよりの発行 <u>毎月1回</u>	(100)		
②図書貸出者数の増加 <u>年間9,300人</u>	図書貸出者数 <u>年間8,422人</u>	(91)		
③貸出冊数の増加 <u>年間貸出冊数1人3.3冊</u>	貸出冊数 <u>年間貸出冊数1人3.1冊</u>	(94)		
④福祉施設等での読 み聞かせ実施 <u>施設月3回</u>	福祉施設等での読み聞かせ の会実施 <u>施設月3回</u>	(100)		
⑤生きがい学級への 参加 <u>年2回</u>	生きがい学級への参加 <u>年2回</u>	(100)		